

気になる児童生徒へ 夏休みこそ ていねいできめ細かな対応を！

1学期を振り返ってみて、次のような児童生徒がクラスにいませんでしたか？

- 学習面で理解が不十分だった子
- 不登校や欠席がちだった子
- 悩みなどを抱え表情がすぐれなかった子
- 落ち着きがなく問題行動を繰り返した子
- 友達との関係が改善されないまま1学期を終えた子 等



保護者との懇談では伝えてはいるけれど・・・気になる児童生徒に対して
夏休み中の対応を考え、2学期からのよいスタートにつなげましょう！

- 保護者への定期的な連絡を行い、家庭での状況を把握しましょう。
- 本人への電話や声かけをこまめに行い、児童生徒との関係を深めましょう。
- 学校での補充学習等を通して勉強の相談に乗り、苦手分野の克服や基礎・基本の定着を図りましょう。
- 気になる児童生徒に関する校内研修やケース会議等を実施し、2学期からの対応について教職員間での共通理解を図りましょう。